

インタラクティブWebアンケートシステム

3P-3

冠谷 大 川村 陽子 伊藤 小琴 前川 仁孝 伊與田光宏

千葉工業大学

1. はじめに

現在、インターネットの利用者の増加に伴いWebも様々な利用方法が考えられている。その利用法の一つとしてWebを用いたアンケートシステムが注目されている。このアンケートシステムにより、情報収集の方法の幅も大きく広がっている。しかし、現在のWebを用いたアンケートシステムは、視覚的・機能的な点において従来のペーパーメディアでのアンケートとの大きな違いを見ることは出来ず、回収率の向上程度にとどまっているのが現状である。

そこで本研究では、アンケートの回答を視覚的なイメージとして回答者にインタラクティブにリアルタイムにフィードバックし、回答者の理解を深めるシステムを提案する。

2. 提案システム

本研究では、インターネットを有効に利用したアンケートとして、次の様なシステムを提案する。

- ◎設問に合った効果的なインターフェースを作成することで、回答を支援
 - ◎インタラクティブに回答イメージを提示することで回答の信頼性を向上
 - ◎アンケートの集計結果をフィードバックし回答者が集計結果を評価することで集計結果を評価
- 図1に以上のシステム概念を示す。

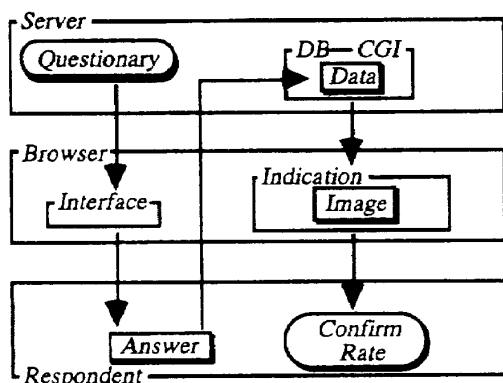


図1 システム概念図

3. システム構成

本研究では、WebSTARでサーバを運営し、アンケートシステムのインターフェースをJava AppletとHTMLで作成、サーバでの処理・集計にAppleScriptとFileMakerを用いる。

サーバはアクセスしたクライアントに対し、Java AppletとHTMLを送信する。回答者はブラウザ上で回答し、サーバが処理・集計しその結果をブラウザ上にフィードバックする。

4. 実行例

本研究では、提案例としてHomePageイメージのアンケートを行うシステムを作成する。図2に実行画面例を示す。

ブラウザ上に表示されるインターフェイス部分は、各質問に対応したJava AppletとHTMLを用いて構成する。サーバでは結果を集計する処理と回答に適したHomePageのイメージを構築し、ブラウザ上にフィードバックする。また集計された回答結果を他の問いに反映する。

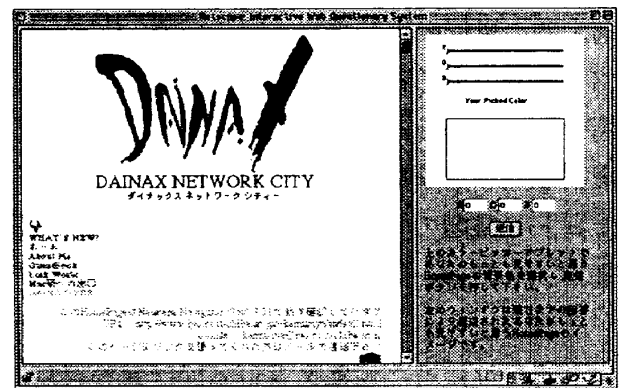


図2 実行画面例

5. おわりに

本研究では、インターネットを有効利用するアンケートをターゲットとし、Webによるインタラクティブシステムを試作した。質問に応じたインターフェイスの使用、インタラクティブ性などにより回答者の理解度が向上した。また集計された回答結果をアンケートに反映させることで、アンケートの結果の信頼性の判断を可能にした。

Interactive Web Questionary System

Dai KAMURIYA, Yoko KAWAMURA
Ogoto ITO, Yositaka MAEKAWA
Mitsuhiro IYODA

Chiba Institute of Technology